

普通徴収切替理由書（兼仕切書）

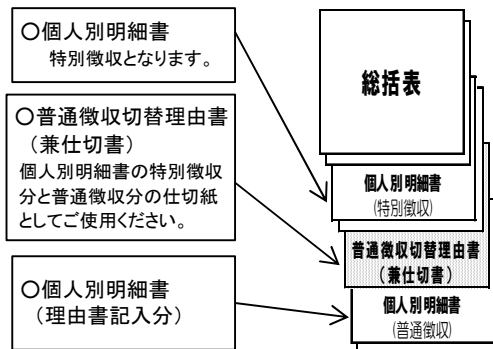
市区町村名		指 定 番 号	
事 業 者 名			

符 号	普 通 徴 収 切 替 理 由	人 数
普A	総従業員数が2人以下 (下記「普B」～「普F」に該当する全ての(他市区町村分を含む)従業員数を差し引いた人数)	人
普B	他の事業所で特別徴収(乙欄適用者)	人
普C	給与が少なく税額が引けない(年間の給与支給額が110万円以下)	人
普D	給与の支払が不定期(例:給与の支払が毎月ではない)	人
普E	事業専従者(個人事業主のみ対象)	人
普F	退職者、退職予定者(5月末日まで) 及び休職者	人
合 計		人

【普通徴収切替理由書の記入提出方法】

- 1 普通徴収を認める基準に該当し、かつ普通徴収を希望する方がいる場合は、給与支払報告書と併せて普通徴収切替理由書を提出してください。提出がない場合、原則として特別徴収となります。
- 2 該当する理由の右側「人数」欄に人数を記入し、個人別明細書の摘要欄に理由に該当する符号(普A～普F)を記入してください。記入後、理由書の合計人数と個人別明細書(普通徴収分)の枚数が一致することを確認してください。
- 3 特別徴収に該当する方と普通徴収に該当する方がいる場合は、仕切書として普通徴収の方の個人別明細書の上に付け、総括表や他の個人別明細書を下記「提出時のつづり方」の順に重ねて提出してください。
- 4 普Bは他事業所が支給する給与から住民税が特別徴収される方(乙欄適用者)が対象となります。
- 5 普Fの退職予定者がいる場合、個人別明細書の摘要欄に退職予定日を記入してください。
また、休職者とは、休職により4月1日現在で給与の支払を受けていない場合に限ります。
- 6 eTAX等の電子媒体で給与支払報告書を提出する場合は、該当する方の個人別明細書の「普通徴収」欄に必ずチェックを入力し、摘要欄に理由に該当する符号(普A～普F)を記入してください。
(この場合、普通徴収切替理由書の添付は不要です)

《提出時のつづり方》



《個人別明細書記載例》

社会保険料 の金額	社会保険料 の金額	社会保険料 の金額	社会保険料 の金額	社会保険料 の金額
(摘要) 普 F				
平成××年3月31日退職予定				
生命保険料 の金額	生命保険料 の金額	生命保険料 の金額	生命保険料 の金額	生命保険料 の金額

※点線で切り取ってご利用ください。